

オバマ大統領、連邦省庁に対し節約を命じる大統領令を発表（11月9日）

オバマ大統領は、各連邦省庁に対し、無駄を減らしより効率的な予算の活用を行うよう求める大統領令（Executive Order）を発表した。同大統領令は、各連邦省庁に対し、出張関連費用の支出削減や各職員に支給する携帯電話、スマートフォン、タブレット端末、ノート PC といった IT 機器の数の制限、オンライン上に掲載可能な文書の不必要な印刷回避、政府高官向け車両の削減、バッジ、衣類等を含む不必要な身の回り用品への支出削減などを義務付けており、これらの分野において 2013 年度までに 2010 年度歳出額の 20% 減となるような削減計画を 45 日以内に作成することを命じている。また大統領府は同日、2011 年「米国民の価値・効率性保障賞（Securing Americans Value and Efficiencies : SAVE）」の最終選考者の発表も行った。2009 年に創設された同賞は、連邦政府による税金の効率的な活用を促すための方法について全米の連邦政府職員から意見を募集し、最も優れた意見を提出した職員を表彰するもので、大統領府行政管理予算局（Office of Management and Budget : OMB）は今年、全米の連邦職員から約 2 万件の意見が寄せられたことを発表している。

The White House, *We Can't Wait: President Obama to Sign Executive Order to Cut Waste and Promote Efficient Spending; White House to Announce 2011 SAVE Award Finalist*  
<http://www.whitehouse.gov/the-press-office/2011/11/09/we-cant-wait-president-obama-sign-executive-order-cut-waste-and-promote>